

2021年度 シラバス

科目名	ブライダル	区分	選択	授業時数	240時間	対象学年	2年
担当教員	木梨 中西 原	実務経験	有			コース	ブライダリストコース
学修内容 到達目標	ブライダルの全般知識、技術の習得 ブライダリストとして接客できる						
授業の方法	授業は、実技を中心に行う 必要事項を板書し、反復して練習を行い実技習得を目指す 学生の完成度を確認しながら進度を決めていく 相モデルやウィッグを使用しヘアメイクや着付け及びアイブロウ・アイラッシュを練習する						
成績評価の方法と基準	後期1回の実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA, B, C, Dで表し、A, B, Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の 具体的内容	コンクールなどに出場し経験を積む						
実務経験に基づ く授業内容	ブライダル業界での長年の経験と知識を生かし、現場での細かなノウハウをレクチャーしている						
使用教材	着物一式、ヘアメイク道具一式、プロアイリスト理論1～初級～						
履修に 当たっての 留意点	特になし						

各コマにおける授業計画

回	主 題	授 業 内 容	備 考
第1回	教材配布	教材配布	
第2回	留袖	ボディで展示	
第3回		相モデルにて実技	
第4回		長襦袢～着物	
第5回		相モデルにて実技	
第6回		長襦袢～着物	
第7回		相モデルにて実技	
第8回		長襦袢～着物	
第9回		相モデルにて実技	
第10回		長襦袢～着物	
第11回		帯結び	二重だいの実技
第12回	二重だいの実技		
第13回	留袖	ボディで展示	
第14回		相モデルにて実技	
第15回		長襦袢～着物	
第16回		ボディで展示	
第17回		相モデルにて実技	
第18回		長襦袢～着物	
第19回	ヘアセット	参列ヘア	
第20回		新婦のヘアセット	
第21回		髪飾りの受け方	
第22回		ティアラやベールの使い方	
第23回		ティアラやベールの使い方	
第24回		ティアラやベールの使い方	
第25回		相モデルにて実技	
第26回	長襦袢～着物		
第27回	留袖	相モデルにて実技	
第28回		長襦袢～着物	
第29回		相モデルにて実技	
第30回		長襦袢～着物	
第31回		参列ヘアから	
第32回		新婦のヘアセット	
第33回	ヘアセット	髪飾りの受け方	
第34回		ティアラやベールの使い方	
第35回		ティアラやベールの使い方	
第36回		ティアラやベールの使い方	
第37回	留袖	相モデルにて実技	
第38回		長襦袢～着物	
第39回		相モデルにて実技	
第40回		長襦袢～着物	
第41回		相モデルにて実技	
第42回		長襦袢～着物	
第43回		留袖ヘア	相モデルでヘア実技
第44回	相モデルでヘア実技		
第45回	相モデルでヘア実技		

2021年度 シラバス

科目名	ブライダル	区分	選択	授業時数	240時間	対象学年	2年
担当教員	木梨 中西 原	実務経験	有			コース	ブライダリストコース
学修内容 到達目標	ブライダルの全般知識、技術の習得 ブライダリストとして接客できる						
授業の方法	授業は、実技を中心に行う 必要事項を板書し、反復して練習を行い実技習得を目指す 学生の完成度を確認しながら進度を決めていく 相モデルやウィッグを使用しヘアメイクや着付け及びアイブロウ・アイラッシュを練習する						
成績評価の方法と基準	後期1回の実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA, B, C, Dで表し、A, B, Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の 具体的内容	コンクールなどに出場し経験を積む						
実務経験に基づ く授業内容	ブライダル業界での長年の経験と知識を生かし、現場での細かなノウハウをレクチャーしている						
使用教材	着物一式、ヘアメイク道具一式、プロアイリスト理論1～初級～						
履修に 当たっての 留意点	特になし						

各コマにおける授業計画

回	主 題	授 業 内 容	備 考
第46回	留袖着付	留袖着付実技	
第47回		留袖着付実技	
第48回		留袖着付実技	
第49回	留袖ヘア	相モデルでヘア実技	
第50回		相モデルでヘア実技	
第51回		相モデルでヘア実技	
第52回	留袖着付	留袖着付実技	
第53回		留袖着付実技	
第54回		留袖着付実技	
第55回	洋装ヘア	新婦の洋装のヘア	
第56回		新婦の洋装のヘア	
第57回		新婦の洋装のヘア	
第58回	和装ヘア	新婦の和装のヘア	
第59回		新婦の和装のヘア	
第60回		新婦の和装のヘア	
第61回	留袖	相モデル実習	
第62回	着付	相モデル実習	
第63回		相モデル実習	
第64回		相モデル実習	
第65回		相モデル実習	
第66回		相モデル実習	
第67回	洋装ヘア	相モデル実習	
第68回	ブライダルメイク	相モデル実習	
第69回		相モデル実習	
第70回		相モデル実習	
第71回		相モデル実習	
第72回		相モデル実習	
第73回	浴衣	相モデルと自装	
第74回	着付	相モデルと自装	
第75回		相モデルと自装	
第76回	ヘアアレンジ	ヘアをして浴衣を着る	
第77回		ヘアをして浴衣を着る	
第78回		ヘアをして浴衣を着る	
第79回	洋装ヘア	相モデル実習	
第80回	メイク	相モデル実習	
第81回		相モデル実習	
第82回		相モデル実習	
第83回		相モデル実習	
第84回		相モデル実習	
第85回	振袖	相モデル実習	
第86回	着付	相モデル実習	
第87回		相モデル実習	
第88回		相モデル実習	
第89回		相モデル実習	

2021年度 シラバス

科目名	ブライダル	区分	選択	授業時数	240時間	対象学年	2年
担当教員	木梨 中西 原	実務経験	有			コース	ブライダリストコース
学修内容 到達目標	ブライダルの全般知識、技術の習得 ブライダリストとして接客できる						
授業の方法	授業は、実技を中心に行う 必要事項を板書し、反復して練習を行い実技習得を目指す 学生の完成度を確認しながら進度を決めていく 相モデルやウィッグを使用しヘアメイクや着付け及びアイブロウ・アイラッシュを練習する						
成績評価の方法と基準	後期1回の実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA, B, C, Dで表し、A, B, Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の 具体的内容	コンクールなどに出場し経験を積む						
実務経験に基づ く授業内容	ブライダル業界での長年の経験と知識を生かし、現場での細かなノウハウをレクチャーしている						
使用教材	着物一式、ヘアメイク道具一式、プロアイリスト理論1～初級～						
履修に 当たっての 留意点	特になし						

各コマにおける授業計画

回	主 題	授 業 内 容	備 考
第90回	着付	相モデル実習	
第91回		相モデル実習	
第92回		相モデル実習	
第93回	留袖	相モデル実習	
第94回		相モデル実習	
第95回		相モデル実習	
第96回	洋装	相モデル実習	
第97回		相モデル実習	
第98回		相モデル実習	
第99回	ドレス着用	相モデル実習	
第100回		相モデル実習	
第101回		相モデル実習	
第102回	振袖	相モデル実習	
第103回		相モデル実習	
第104回		相モデル実習	
第105回	着付	相モデル実習	
第106回		相モデル実習	
第107回		相モデル実習	
第108回	帯結び	相モデル実習	
第109回		相モデル実習	
第110回		相モデル実習	
第111回	アレンジ①	相モデル実習	
第112回		相モデル実習	
第113回		相モデル実習	
第114回	アレンジ②	相モデル実習	
第115回		相モデル実習	
第116回		相モデル実習	
第117回	振袖	相モデル実習	
第118回		相モデル実習	
第119回		相モデル実習	
第120回	着付	相モデル実習	
第121回		相モデル実習	
第122回		相モデル実習	
第123回	帯結び	相モデル実習	
第124回		相モデル実習	
第125回		相モデル実習	
第126回	アレンジ③	WD⇒CD	
第127回		イメージを変える	
第128回		イメージを変える	
第129回	リハーサル	イメージを変える	
第130回		イメージを変える	
第131回		相モデル実習	
第132回	振袖	相モデル実習	
第133回		相モデル実習	
第134回	着付	相モデル実習	
第135回		相モデル実習	
第136回	帯結び	相モデル実習	
第137回		相モデル実習	
第138回	アレンジ④	相モデル実習	
第139回		相モデル実習	

2021年度 シラバス

科目名	ブライダル	区分	選択	授業時数	240時間	対象学年	2年
担当教員	木梨 中西 原	実務経験	有			コース	ブライダルスタイリストコース
学修内容 到達目標	ブライダルの全般知識、技術の習得 ブライダルスタイリストとして接客できる						
授業の方法	授業は、実技を中心に行う 必要事項を板書し、反復して練習を行い実技習得を目指す 学生の完成度を確認しながら進度を決めていく 相モデルやウィッグを使用しヘアメイクや着付け及びアイブロウ・アイラッシュを練習する						
成績評価の方法と基準	後期1回の実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA, B, C, Dで表し、A, B, Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の 具体的内容	コンクールなどに出場し経験を積む						
実務経験に基づ く授業内容	ブライダル業界での長年の経験と知識を生かし、現場での細かなノウハウをレクチャーしている						
使用教材	着物一式、ヘアメイク道具一式、プロアイリスト理論1～初級～						
履修に 当たっての 留意点	特になし						

各コマにおける授業計画

回	主 題	授 業 内 容	備 考
第134回	洋装	相モデル実習	
第135回	ヘアメイク	WD⇒CD	
第136回	リハーサル	イメージを変える	
第137回		イメージを変える	
第138回		イメージを変える	
第139回		イメージを変える	
第140回	振袖	相モデル実習	
第141回	着付	相モデル実習	
第142回	帯結び	相モデル実習	
第143回	アレンジ⑤	相モデル実習	
第144回		相モデル実習	
第145回		相モデル実習	
第146回		相モデル実習	
第147回	和装⇒洋装へのヘア メイク	相モデル実習	
第148回		相モデル実習	
第149回		相モデル実習	
第150回		相モデル実習	
第151回	衣装チェンジの仕方	相モデル実習	
第152回		相モデル実習	
第153回		相モデル実習	
第154回		相モデル実習	
第155回	アレンジ⑥	相モデル実習	
第156回		相モデル実習	
第157回		相モデル実習	
第158回		相モデル実習	
第159回	洋装の作品撮影	相モデル実習	
第160回		相モデル実習	
第161回		相モデル実習	
第162回		相モデル実習	
第163回	振袖 着付	相モデル実習	
第164回		相モデル実習	
第165回		相モデル実習	
第166回		相モデル実習	
第167回	アレンジ⑦	相モデル実習	
第168回		相モデル実習	
第169回		相モデル実習	
第170回		ウィッグ⇒相モデル	
第171回	参列ヘアの パターン化	ウィッグ⇒相モデル	
第172回		ウィッグ⇒相モデル	
第173回		ウィッグ⇒相モデル	
第174回		ウィッグ⇒相モデル	
第175回		ウィッグ⇒相モデル	
第176回	振袖	相モデル実習	
第177回	着付	相モデル実習	
第178回	帯結び	相モデル実習	

2021年度 シラバス

科目名	ブライダル	区分	選択	授業時数	240時間	対象学年	2年
担当教員	木梨 中西 原	実務経験	有			コース	ブライダリストコース
学修内容 到達目標	ブライダルの全般知識、技術の習得 ブライダリストとして接客できる						
授業の方法	授業は、実技を中心に行う 必要事項を板書し、反復して練習を行い実技習得を目指す 学生の完成度を確認しながら進度を決めていく 相モデルやウィッグを使用しヘアメイクや着付け及びアイブロウ・アイラッシュを練習する						
成績評価の方法と基準	後期1回の実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA, B, C, Dで表し、A, B, Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の 具体的内容	コンクールなどに出場し経験を積む						
実務経験に基づ く授業内容	ブライダル業界での長年の経験と知識を生かし、現場での細かなノウハウをレクチャーしている						
使用教材	着物一式、ヘアメイク道具一式、プロアイリスト理論1～初級～						
履修に 当たっての 留意点	特になし						

各コマにおける授業計画

回	主 題	授 業 内 容	備 考
第179回	アレンジ⑧	相モデル実習	
第180回		相モデル実習	
第181回		相モデル実習	
第182回	新婦ヘアへの パターン化	ウィッグ⇒相モデル	
第183回		ウィッグ⇒相モデル	
第184回		ウィッグ⇒相モデル	
第185回		ウィッグ⇒相モデル	
第186回		ウィッグ⇒相モデル	
第187回		ウィッグ⇒相モデル	
第188回	振袖	相モデル実習	
第189回	着付	相モデル実習	
第190回	帯結び	相モデル実習	
第191回		相モデル実習	
第192回		相モデル実習	
第193回	振袖	相モデル実習	
第194回		相モデル実習	
第195回	着付	相モデル実習	
第196回		相モデル実習	
第197回		相モデル実習	
第198回		相モデル実習	
第199回		相モデル実習	
第200回	振袖	相モデル実習	
第201回	着付	相モデル実習	
第202回		相モデル実習	
第203回		相モデル実習	
第204回		相モデル実習	
第205回		相モデル実習	
第206回	振袖	相モデル実習	
第207回	撮 影	相モデル実習	
第208回		相モデル実習	
第209回		相モデル実習	
第210回		相モデル実習	
第211回	袴着付	相モデル実習	
第212回		相モデル実習	
第213回		相モデル実習	
第214回		相モデル実習	
第215回		相モデル実習	
第216回	アイブロウとは	上がり眉や下がり眉など眉の印象の変化について学ぶ 眉の名称 バランスの良い毛の流れ、描き方 アイブロウコスメの種類、眉に合わせた選び方、眉色の選び方	
第217回	アイブロウとは	上がり眉や下がり眉など眉の印象の変化について学ぶ 眉の名称 バランスの良い毛の流れ、描き方 アイブロウコスメの種類、眉に合わせた選び方、眉色の選び方	
第218回	描き方	前回授業の復習と共に確認 アイブロウ道具の商品名から使い方、手の動かし方 自眉にバランス良く自身で描いていく 眉のお手入れ方法（カットの仕方） アイブロウシザーズの持ち方、指の動かし方 安全に怪我がないよう手の甲や腕の毛でアイブロウカット練習	

2021年度 シラバス

科目名	ブライダル	区分	選択	授業時数	240時間	対象学年	2年
担当教員	木梨 中西 原	実務経験	有			コース	ブライダリストコース
学修内容 到達目標	ブライダルの全般知識、技術の習得 ブライダリストとして接客できる						
授業の方法	授業は、実技を中心に行う 必要事項を板書し、反復して練習を行い実技習得を目指す 学生の完成度を確かめながら進捗を決めていく 相モデルやウィッグを使用しヘアメイクや着付け及びアイブロウ・アイラッシュを練習する						
成績評価の方法と基準	後期1回の実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA, B, C, Dで表し、A, B, Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の 具体的内容	コンクールなどに出場し経験を積む						
実務経験に基づ く授業内容	ブライダル業界での長年の経験と知識を生かし、現場での細かなノウハウをレクチャーしている						
使用教材	着物一式、ヘアメイク道具一式、プロアイリスト理論1～初級～						
履修に 当たっての 留意点	特になし						

各コマにおける授業計画

回	主 題	授 業 内 容	備 考
第219回	描き方	前回授業の復習と共に確認 アイブロウ道具の商品名から使い方、手の動かし方 自眉にバランス良く自身で描いていく 眉のお手入れ方法（カットの仕方） アイブロウシザーズの持ち方、指の動かし方 安全に怪我がないよう手の甲や腕の毛でアイブロウカット練習	
第220回	アイブロウシザーズ &実技	前回授業の復習確認 デモンストレーションにてアイブロウを整え描いてみせる 相モデルで似合わせアイブロウ実技&話法確認	
第221回	アイブロウシザーズ &実技	前回授業の復習確認 デモンストレーションにてアイブロウを整え描いてみせる 相モデルで似合わせアイブロウ実技&話法確認	
第222回	似合わせアイブロウ	相手を変えてシザーズ&似合わせ実技&話法	
第223回	似合わせアイブロウ	相手を変えてシザーズ&似合わせ実技&話法	
第224回	最終アイブロウ	右眉にクールな眉実技&左眉にキュートな眉実技 話法確認	
第225回	最終アイブロウ	右眉にクールな眉実技&左眉にキュートな眉実技 話法確認	
第226回	まつげエクステとは	まつげエクステ概論、現状	
第227回	装着方法	ツイザーワーク、ラッシュの掴み方、まつげのかき分け方、 グルーの塗布、根元の距離、根元の位置、毛先の方向性、手順	
第228回	装着練習	デザイン装着～セクシースタイル～ 9・10・11・12・13mm使用	
第229回	衛生学	道具の衛生（ツイザー、グループレート、ラッシュ）、 技術者の衛生（衛生手洗い、手指消毒、服装、頭髪）	
第230回	商材学	グルー、ツイザー、ラッシュ	
第231回	装着練習	デザイン装着～キュートスタイル～ 9・10・11・12mm使用	
第232回	長持ち装着のポイント	根元リフト、装着面、選択するラッシュ、グルーの量	
第233回	カウンセリング	まつげエクステのメリットデメリット、顧客への説明、注意事項、 アフターケア	
第234回	装着練習	デザイン装着～エレガントスタイル～	
第235回	筆記試験	筆記試験（理解度チェック）	
第236回	デザイン考案	各自3種類以上の長さのラッシュを使用したデザインを考える	
第237回	装着練習	考えたデザインを装着⇒作品提出	
第238回	お顔の分析	まつげ、まぶた、骨格分析する	
第239回	デザイン考案	分析にもとづくデザイン考案	
第240回	装着	考案したデザインの装着⇒提出	